

令和8年度 第2回 富里市気候変動対策プラットフォーム 会議録（要点筆記）

日時	令和8年7月24日（金） 17:00～18:45
場所	富里中央公民館2階和室
出席者	【出席者】※順不同 委 員 西廣委員、津田委員、橋野委員、里内委員、 相川委員、平野委員、橋本（純）委員、吉木委員、 岡本委員、瀬良委員、竹内委員、橋本（孝）委員 参加者 横木氏（環境省） 参加者 中山氏・佐伯氏（日本エヌ・ユー・エス株式会社） 事務局 藤田課長、関口主査、東門口主査補、榊原副主査
欠席者	【欠席者】※順不同 委 員 大島委員、川野委員、佐々木委員、川嶋委員
次第	1 開 会 2 座長挨拶 3 意見交換 4 その他 5 閉 会
座長	1 開 会
座長	2 座長挨拶
座長	3 意見交換
座長	ー以下、主な意見ー
座長	・環境省事業受託事業者（以下、コンサルタント）より説明をお願いします。
コンサルタント	・生物多様性や防災、環境等の分野によるシナジー効果により、地域活性化に繋がる取組みの増加や認知を進めるため、環境省事業を受託する弊社が伴走支援する。対象は、気候変動適応に関連する取組みの中で、地域の課題解決等も兼ねた地方創生に繋がるものである。
コンサルタント	・取組の目途がついた後の1～2月頃に、事業報告会として委員等にご協力いただきたい。
コンサルタント	・何をやるかについては委員のみなさんの話し合いで決めていくが、現時点では気候変動対策に関連し雨水の流出を防ぎ水質に効果のある雨庭という案が出ているので、雨庭の効果や富里市内の公共施設に設置した際のイメージ図、他自治体の例等をまとめた資料を作成した。
委員	・旧保健センターの案だと目立たない。道路沿いだと車通りがあるので目立つ

	のでは。
委員	・水を溜めて水生の動植物が集まり子どもたちが遊べる場所にすることは難しいか。個人宅では見かけることはあるが公共施設では様々な制限があり難しいか。
事務局	・旧保健センターは民間に貸している土地であり、必ず利用できるとは限らない。通りに面する場所は民間施設が野菜を育てており、イメージ図の場所なら防草シートを敷いている状況なので道路沿いよりも利用できる可能性がある。市役所正面玄関横は雨どいが建物裏にあり雨水を引けない。
委員	・小さい谷津が繋がっていて一番低い場所に水が溜まる構造の雨庭だと、富里の地形的な特徴を表せると思う。
委員	・新聞でグリーンインフラの記事が出ていた。
委員	・地域を巻き込むのが難しい。例えばハザードマップは整備されているが、内水の情報は含まれていない。少し強い雨が降ると冠水するエリアがあり日常生活に影響することがある中で、自分事化させることはできないか。場所に関しては市役所敷地内だと毎日見かける市民は少ない。例えば千葉銀行の通り等が人目に付きやすいのでは。
委員	・図書館はどうか。
委員	・虫、臭い等の発生に対する衛生面対策はあるのか。
座長	・ヤゴ、ゲンゴロウ等がいる場所は捕食のため蚊は湧かない。心配であればメダカを放す案もある。水面が見えていれば水生昆虫が寄ってくるが、草で覆われないように一定程度の管理は必要。
委員	・人が谷津に来てもらうことにつながる取組になったら良い。
委員	・富里市は地下水を使用する人が多いため、雨庭や浸透枡の必要性を発信することは極めて意義深い。
委員	・市役所周りで雨庭を造った際、中央公園方面に水が流れ、15年後くらいに湧き出てくるとなると、貢献しているか効果を実感しづらい。
委員	・富里は林の涵養力で湧水が多かったと聞いたが、現在は弱まってきている。蒸散能力が高い竹を切ること等を市民に知ってもらうような活動もよいのでは。
委員	・舗装されている場所を雨庭にするとより効果があるのでは。
座長	・一部のホームセンターでは「雨庭セット」のような商品の販売を考えている。
座長	・自分がいる場所は台地なのか低地なのか谷津なのかがわかるようになることがゴールになるか。
委員	・雨庭を造った場所に来てもらって、説明をその場で見てもらうこともできるが、現地に来ない人へ伝えるには回覧が効果的。
委員	・市役所駐車場の車同士が対面する場所等を砂利や芝にすると雨水の溜まり場や浸透の場となる。
環境省	・雨庭効果を狙った駐車場は時々見かける。広報効果にもなりホームセンターに行き自分で作る等の効果も狙える。
委員	・市民が真似できる取組はいいと思う。ホームセンターに専用コーナーを設置してもらうのも良い。
委員	・資料づくりとして、P Vを作って学校に配布することはどうか。また、事業

	報告会はどこでやるのか。 ・検討中だが、環境省モデル事業の報告会はオンライン配信が濃厚である。 ・報告会とは別に、例えば中学校で講演はできるか。 ・可能。ワークショップ形式も可能だが、伴走支援とは別枠になる。
環境省 委員 コンサルタント 座長 事務局	・市役所で動画を配信できる場所はあるか ・ある。こども向けに関しては、学校ではひとり1台配布されているタブレットがあることを踏まえ、学習の一環としてどのように取り入れるか、教育委員会と調整をすることになる。
座長 委員 事務局	・環境問題は勉強色が強いと面白くない。 ・学校の使用していないプールを雨庭にすることはできるか。 ・プールは管理の問題等により閉鎖傾向にある。学校に目を向けるならビオトープがあるが、それをプールで再現できるかというご提案か。
委員	・北部コミュニティセンターに草が伸び管理できていない場所があるので活用できないか。
座長 事務局	・プール案は市役所としてはどう感じるか。 ・面白いが、施工時の予算面が壁になる他、雨水を引くことや構造面での工夫が必須。また、防災時のために水を貯めておく利用方法もあると、多方面との調整もある。
委員 委員	・廃校になった洗心小のプールはどうか。 ・第一小はプールを使用せず水が溜まった状態になっているが、そこに希少なトンボが発生したため、浸透させずそのままの状態を保つことも素晴らしい。
座長 事務局	・水循環、生物等狙いを絞って、周知媒体も並行して考えていく。場所に関して、市役所敷地内という案に関して事務局としてはどうか。 ・人目に付く場所としては確かに市役所は候補になるが、水が溜まっているところに作るのか、作ったところに雨を引っ張ってくるのか、というようなコンセプトにもよる。しかし、例えば雨樋があるところだと比較的人目に付きにくい場所になることが多い。分庁舎の道路側に花壇があるが、そこも雨樋は分庁舎の裏側に接続されている。北部コミュニティセンターはこれから確認が必要。図書館は人目に付きやすい場所であるが、すでに雨水をトイレに利用するよう循環されている。酒々井インターに向かう道路側では底から水が来ていることを確認できたが、他に引っ張ってこられる水が無い。
座長 委員 委員 事務局 委員	・イメージ図の旧保健センターは。 ・イベント時に人が通るので目に付くのではないか。 ・末廣農場はどうか。 ・末廣農場は国の補助金を活用したため改築ができない。 ・旧保健センターの使用を確認してからではないか。管理のために芝にするのではなく、子どもの利用を考え植栽を取り入れたい。
座長	・決定まではいかないが、候補を旧保健センター、中部コミュニティセンター、北部コミュニティセンターとして連絡をとりつつ決めていく。入れ込みたい要素として、食べられるものや生き物が挙げたが、他にはあるか。
委員 事務局	・旧保健センターに入っている保育園児の出入りは多いか。 ・おそらく1、2歳児で、隣の中央公園に行ったりする。

座長	・旧保健センターで栽培できる食べられるものはあるか。
委員	・ブルーベリーはどうか。
座長	・堆肥と組み合わせられるか。
委員	・雨水枡ではなくコンポストでも考えられる。
委員	・雨水を利用するので、降らないと人為的に水やりが必要になってしまう。
座長	・意見をまとめると、ビオトープやコンポスト等の要素を加えた雨水タンクとセットの雨庭を造るということで、コンサルタント協力のもと解説資料を作成するか。
コンサルタント	・雨庭の役割、富里の水循環等の中で一番伝えたいことは何か。
委員	・雨庭を造るだけでは伝わらない。なぜ富里で雨庭なのかが大事。
コンサルタント	・この取り組みは気候変動対策であるが、将来的な視点や適応に関する要素を盛り込んでよいか。
座長	・問題ない。集中した雨が降る中で、ゆっくりとした水の循環をどう取り戻すかという課題をわかりやすく伝えたい。
コンサルタント	・素案では細かいデザインよりも、何を伝えたいかという部分をメインにした い。
委員	・富里は利根川や印旛沼が水源地という繋がりも盛り込みたい。神崎町等の下 流側では大量のごみが流れてくるように、上流と下流の関係もある。
委員	・解説資料を作成するのであれば、この活動とは別に、水循環に繋がる取組を 行う市内団体も取り上げられる。
委員	・湧水が出るところはあるのか。成田には水をくむような場所があったと聞いた。
座長	・スケジュールを決めたい。
委員	・前回会議では環境フェア（11月15日予定）に合わせる案が出ている。
座長	・業者が入る場合のことも考えると、11月3日頃にメンバーでの仕上げ作業 を目指すか。
事務局	・施設との調整があるので、場所が決まればその方向で問題ない。
コンサルタント	・環境フェアでお披露目できるのが1番良いが、年度内までが期限となっている ので柔軟に検討してもらえれば。
座長	・次回の会議はいつか。8月末～9月初めには場所が決まった状態でやりたい。
事務局	・場所の進捗状況や雨庭のデザイン等の兼ね合いを見て、日程調整したい。
座長	・それでは次回に向けてLINE等でも連絡をとりつつ進めていければ。
	5 閉会